

豊橋市こども発達センター医科用電子カルテシステム再構築等業務委託 提案書評価基準

1. 提案書評価点

区分	項番	評価項目	提案要求項目
事業者に係る事項	1	事業者規模、体制	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務実施に当たり適切な会社規模、組織を有している。 ・本業務実施に当たり必要な技術等を有する関連企業等との協力体制を構築している。
	2	電子カルテシステムの導入実績（過去10年間におけるもの）	・本市同規模以上の地方公共団体で、小児科・児童精神科を含む電子カルテシステムの導入実績を有している。
	3	保有資格等	・ISMS等のセキュリティに関する資格、ISO等の品質保証に関する資格等を有している。
業務遂行に係る事項	4	医療文書作成に対する考え方	・診断書、紹介状などの医療文書を作成する際に作業の軽微化を図るための取り組みが示されている。
	5	患者サマリーに対する考え方	・患者情報や受診経過等の理解が容易にできるよう、患者サマリーが入力しやすく、利用しやすいものになっている。
	6	職員間の情報伝達に対する考え方	・診療、リハビリ、会計などセンター内での情報共有をスムーズに行えるような工夫がされている。
	7	医師の働き方改革	・医師をはじめとした医療従事者の負担軽減になるような機能が付与されている。
	8	データ移行	・現行システムから提案システムへのデータ移行の手順、スケジュールが具体的に示されている。
			・現行システムから提案システムへのデータ移行について、移行後のデータが新システムでどのように閲覧、利用できるかが示されている。
			・現行システムで利用しているExcelデータ、文書フォーマットなどを正確に移行し、移行後に簡易に利用可能な取り組みが行われている。
	9	次々期システムへの移行	・データ移行を含む次々期システム更新制における対応方針が示されている。
	10	操作研修等について	・勤務形態の異なる職員に対して、受講しやすい研修方法が示されている。
			・適切な操作研修の内容、回数、時期が示されている。
			・提案者から提供される操作マニュアルの範囲、内容が示されている。
	11	障害対応について	・業務期間中の障害発生時のサポート（ハード、ソフト、ユーザーサポート）体制、サポート開始までの時間、サポート範囲、方法などが示されている。
	12	セキュリティ対策	・業務実施期間中のセキュリティ確保に係る体制、手法、取り組み方針が示されている。
	13	プロジェクト管理	・本業務を適切に実施するためのプロジェクト管理に係る方針、工程が示されている。
	14	スケジュール	・業務仕様書に定める本稼働時期を遵守するための適切な作業工程及びスケジュールが示されている。
15	業務実施体制	・プロジェクト責任者、管理者、メンバー等の本業務実施に係る体制について具体的に示されている。（氏名、所属、勤務年数、業務経験、本業務実施に当たり必要と考える資格・スキル等、電子カルテシステム構築及び運用の経験（具体的に））	
		・当センターと提案者との役割分担が明確に示されている。	
		・当センターの職員の負担軽減に配慮した具体的に実現可能な取り組みが示されている。	
16	会議体	・作業工程を遵守するため、検討事項を適切に決定できるよう、会議体を開催するスケジュールが示されている。	
		・会議体開催の目的、頻度及び参加者の想定等が示されている。	
運用に係る事項	17	保守・運用体制	・本稼働後の運用体制に係る考え方、体制が示されている。
			・通常運用時及び障害発生等緊急時における連絡体制・対応フロー等が具体的に示されている。
			・障害発生時のサポート開始までの時間、サポート範囲、方法などが示されている。
18	セキュリティ対策	・セキュリティ確保に係る体制、手法、取り組み方針が示されている。	
		・外部からの侵入、攻撃、情報漏洩・流出などの想定されるセキュリティリスクに対する対策が示されている。	
19	市との役割分担	・運用上の各種作業について、運用保守事業者、当センター及び情報部門の役割分担に係る考え方が示されている。	
自由提案	20	その他提案	・その他本業務の実施に当たり有効な企画提案が示されている。（ただし、今回の費用に含むものに限る）

2. 機能要件評価点

区分	項番	評価項目	提案要求項目
機能要件	21	機能要件	本市が要求する機能が満たされているか

3. 価格評価点

区分	項番	評価項目	提案要求項目
提案価格	22	提案価格	提案価格に応じて加点